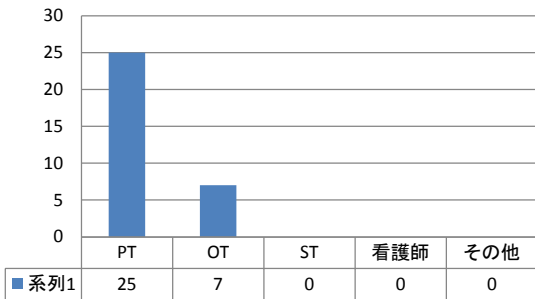
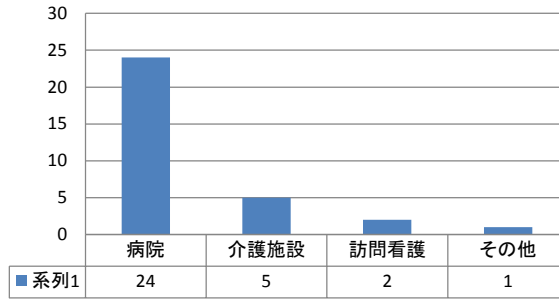


第62回TAF 西川仁史先生 アンケート結果

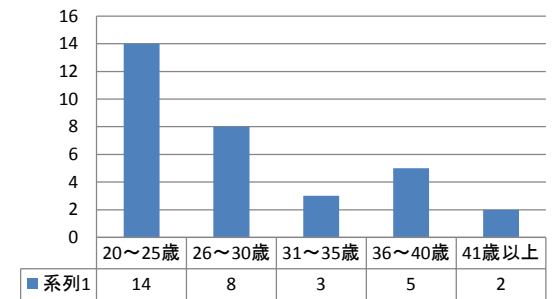
職種



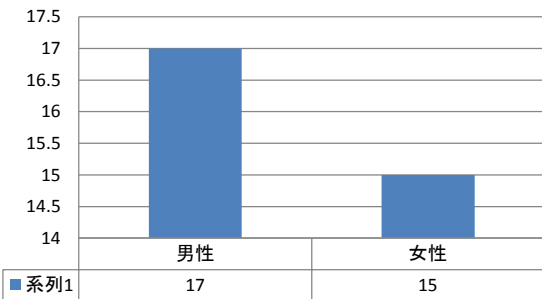
所属



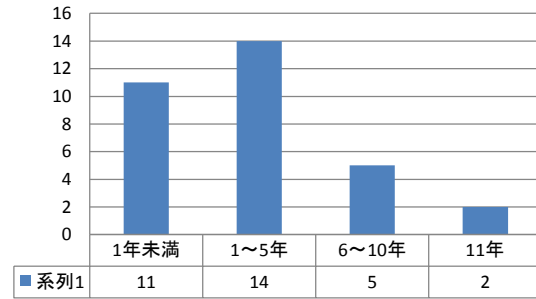
年齢



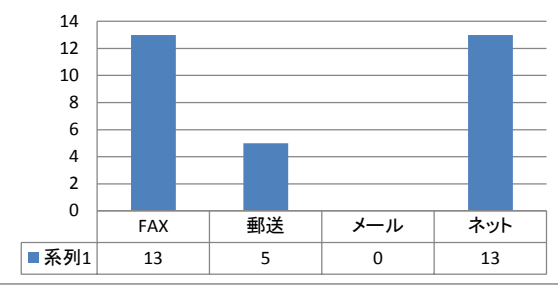
性別



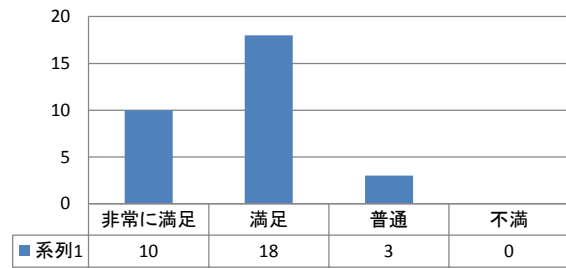
経験年数



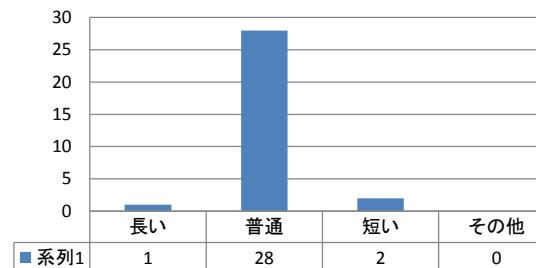
研修案内



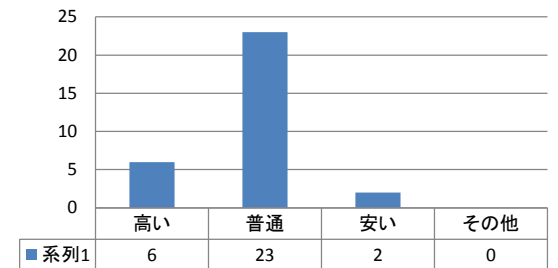
研修内容



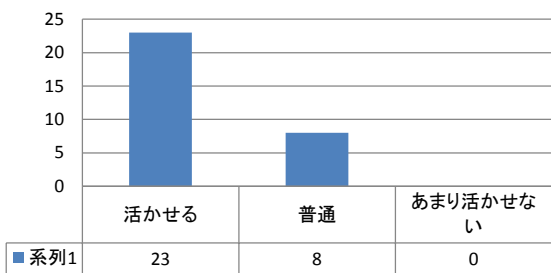
研修時間



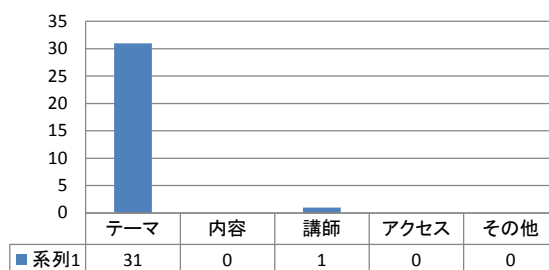
研修費



臨床に活かせるか



研修を選んだ理由



内容について

- とても分かりやすく臨床でも活かせる内容でよかったです。ありがとうございました。
- 解剖学知識がとても大切だと改めて感じました。細かく説明頂き分かりやすかったです。
- 骨模型を使用したの解説は非常に理解しやすかったです。
- 略語や英語を多く使用し説明されていましたgs、途中分からなくなることがありました。
- 本日の基本的な内容を踏まえて、関節包の拘縮に対するアプローチ、腱板断裂に対するアプローチを是非聞きたいです。
- 基礎知識の解剖学と運動学を合わせて情報提供していただく形式はイメージしやすかったです。実技があればもっとイメージしやすかったのかと思います。
- 骨標本がたくさんあってよかった。触診も興味があるので、また参加したいと思います。
- 解剖学、評価の大切さを改めて感じました。
- 骨モデルを使用することで、肩甲骨と上腕骨の動きがイメージしやすかったです。
- 臨床で得られた知見を要所で紹介していただき、とても参考になりました。
- 基本的な解剖から進めて頂き理解しやすく整理しやすかった。もう一度再確認することができました。